

おんしんの通信簿

仮決算のご報告など

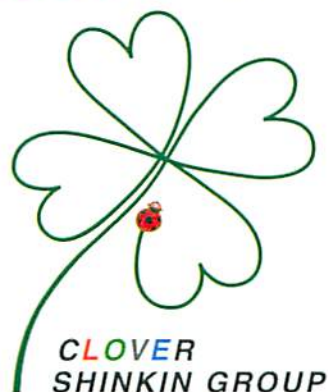
第35号

おんしん(遠賀信用金庫)は、本年も、良好な**仮決算**
(平成22年度上期の事業成績*)を迎えることが出来ました。

税引き後の純利益は**4億4百万円**を確保し、**自己資本比率**は、基準(4%)の**3倍以上の13%**を維持しています。ご預金に対するご融資の割合である**預貸率(地元経済への貢献度)**は、**62.3%**と引き続き業界の平均を大きく上回っています。景気が低迷し厳しい環境が続く中、ひとえに、地域の皆さま方のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

店舗では、4月にサンライフ古賀店前に、**市民ギャラリー**や**お客様専用トイレ**、一年中ご利用いただける**全自動貸金庫**を備えた**9番目の地域共生店舗**となる**古賀支店**がオープンしました。

本年6月には、飯塚信用金庫、田川信用金庫、福岡信用金庫と、四つの信用金庫の協力による総合力の発揮をめざして**クローバーしんきんグループ**を結成いたしました。10月からグループ初の統一商品として**ペット保険**の取り扱いを始め、さらに11月からは**金利3倍定期預金**を販売するなど、グループ内の提携が深化しております。恒例の**おんしん講演会**も11月7日(日)に、**2000名**を超えるお客様を宗像ユリックスにお招きして、**響ホール室内**



合奏団及び**福岡教育大学アカペラサークル**による音楽と、九州出身の真打**三遊亭歌之介師匠**の新作落語の名調子をお楽しみいただきました。

今後とも **おんしん** は、**町内会的金融機関**として、ますます磨きをかけてまいります。

※ 信用金庫は、年1回の決算が法定されていますが、年度上期の状況を決算のルールに準じて、「仮決算」として自主的にとりまとめたものです。

1. 平成22年9月期の主な計数

(単位：百万円、%)

	平成21年9月	平成22年3月	平成22年9月	増減(率)※
貸出金期末残高	111,594	111,055	107,407	△3.28
預金期末残高	180,652	170,689	172,186	0.87
貸出金平均残高	111,453	110,444	108,545	△1.71
預金平均残高	175,679	175,616	173,953	△0.94
預貸率(末残)	61.77	65.06	62.37	△2.69
預貸率(平残)	63.44	62.88	62.39	△0.49
業務純益	671	1,393	815	
経常利益	599	694	680	
当期純利益	373	324	404	
自己資本比率	12.60	13.23	13.01	
自己資本総額	14,520	14,452	14,925	
リスク・アセット等計	115,192	109,212	114,717	

※ 平成22年3月期に対する増減(率)を表示しています。金額・率ともに単位未満は切り捨てています。

※ 貸出金の業種別状況(残高構成比)は下表のとおりです(「個人」は住宅および消費資金。単位%)。

	製造業	建設業	運輸業	卸・ 小売業	不動産業	サービス業	地方公共 団体	個人	その他
21年9月	5.4	8.5	2.0	7.5	28.4	15.3	2.7	28.7	1.1
22年3月	5.3	7.8	1.9	6.2	29.1	14.3	5.1	29.1	1.2
22年9月	5.4	7.5	1.8	6.3	29.8	14.7	3.3	29.3	1.3

2. 不良債権(金融再生法開示債権)の内容

(単位：百万円)

	平成22年3月期	平成22年9月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,943	4,485
危険債権	1,876	2,055
要管理債権	—	—
合計	5,819	6,540

※ 3月期とほぼ同様の方法で自己査定を行い、算出しています。

※ 総与信109,366百万円に対する不良債権比率は、5.98%です。

3. 有価証券の時価情報

(単位：百万円)

	平成22年3月期				平成22年9月期			
	時価	評価差額		時価	評価差額		うち損	
		うち益	うち損		うち益	うち損		
株式	205	△29	—	29	3,911	△116	72	189
債券	25,388	98	201	103	21,879	291	317	26
その他	15,499	△431	353	784	18,074	△333	435	768
合計	41,093	△362	555	918	43,865	△158	825	984

※ この他に、満期保有目的の金銭の信託を200百万円保有しております。